

# 令和2年度事業報告

## 【資産運用】

令和2年度の基金等の運用については、「安全かつ有利」を基本に市場動向を注視してまいりました。

債券については、令和2年11月に期限前償還条件付社債の償還がありましたが、コロナ禍で、現行の運用を上回る魅力的な案件がないことなどから、新たな売買は行わず、国債・社債・ユーロ円債等に分散して運用しました。

また、平成18年に購入した不動産については、賃貸により活用しました。

### 資産の運用状況（令和3年3月31日現在）

（単位：千円）

区分	額面	国公債	劣後社債	一般社債	ユーロ円債	定期預金
基本財産	22,000	20,000				2,000
和装文化 振興基金	1,148,000	510,000	100,000	200,000	200,000	138,000
合計額	1,170,000	530,000	100,000	200,000	200,000	140,000

### 債券の内訳

債券名	額面	購入時期	償還時期	備考
第120回20年国債	30,000	2011年11月	2030年6月	
第11回30年国債	300,000	2010年8月	2033年6月	
第152回20年国債	100,000	2015年9月	2035年3月	
第219回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	100,000	2014年5月	2034年5月	
ロイズリンク・ピーエルシー(ユーロ円債)	200,000	2012年2月	2024年2月	
第7回三菱UFJG任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約及び劣後特約付)	100,000	2017年11月	-	2028年7月以降 早期償還あり
シングルネーム・クレジットリンク債	100,000	2018年12月	2029年1月	
30年米ドル版 早期償還条項付為替連動債 [パワー・リバーズ・デュアル債]	100,000	2019年2月	2049年2月	2022年2月以降 早期償還あり
合計	1,030,000			

## 【和装普及啓発事業】

### 1 きもの着用促進事業

若者に実際にきものに袖を通してもらい、きものが持つ魅力を体感してもらうた

め、きもの着用シーンを提供するなど、きものを着始めるきっかけとなる事業を実施しました。

### (1) 若者着物体験事業「着物でまちあるき」の開催

「きもの日」、「伝統産業の日」にあわせて、きもの姿で京都のまちを散策し、地元京都の魅力を再発見してもらう「着物でまちあるき」を実施しました。

協 力：きものステーション・京都

#### ○「着物でまちあるき・秋」

実施日：令和2年11月14日（土）

募集数：100人

応募者：208人

参加者：70人



#### ○「着物でまちあるき・春」

実施日：令和3年3月20日（土）

募集数：100人

応募者：179人

参加者：117人



### (2) 京都染織青年団体協議会との連携・支援

同協議会主催の「京都学生ゆかたデザインコンテスト及び制作」の取組などを支援しました。



## 2 経済センターにおける「一年の節目の日は着物で！」の取組

一年の節目の折々にきものを着てもらうことを年中行事の一つとして定着させるため、7月16日の「祇園祭の宵山」、(一社)全日本きもの振興会が制定・提唱する11月15日の「きもの日」、1月4日の「仕事始め」の節目の日に、京都経済センターの入居団体にきもの着用を呼び掛け、和装振興の取組を実施しました。

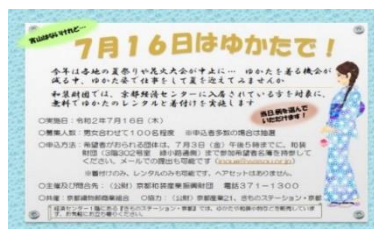
共 催：京都織物卸商業組合

協 力：(公財)京都産業21、きものステーション・京都

### ○宵山はゆかたで！

実施日：令和2年7月16日（木）

参加者：約100人



### ○「きもの日」は着物で！

実施日：令和2年11月13日（金）

参加者：約100人

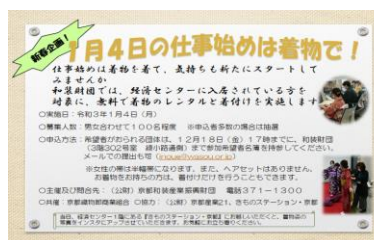
（前年度：1階3店舗9人）

### ○仕事始めは着物で！

実施日：令和3年1月4日（月）

参加者：約100人

（前年度：約150人）



## 3 「きもの修学旅行」の実施

京都を訪れる中学校や高等学校の修学旅行生を対象に、きものを着て京都の文化に触れる「きもの修学旅行」を実施し、着ることの「楽しさ」「おしゃれ感」などを体感していただきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により多くの修学旅行が中止されたことなどから、体験者は減少しました。

協力：和装学院振興協議会、NPO法人京ごころ

（単位：人）

実施日	学校名	男子	女子	先生	合計
11月17日	千葉県立 千葉西高等学校	154			154
	合計 1校	154			154

（前年度：8校，1,020人）

## 4 きもの・ゆかたレンタル事業

大学・専門学校、関係団体等が実施する授業やイベント、着付け体験などにきものやゆかたを貸し出すことにより、きもの文化の普及・啓発に努めました。

実施日	団体名	事業名・目的	物品
7月16日	アデコ(株)	市役所庁舎案内業務	ゆかた
7月16日	(株)ワン・ワールド	京都市会受付業務	ゆかた
7月22日	大阪アニメーションカレッジ	ゆかた体験	ゆかた
7月22日	アデコ(株)	市役所庁舎案内業務	ゆかた
9月23日	京都医健専門学校	和装授業	ゆかた
10月7日～21日	京都医健専門学校	和装授業	きもの
10月14日～21日	同志社大学	留学生のゆかた体験	ゆかた
10月24日～25日	京都大学医学部茶道部	お茶会点前	きもの
12月12日～13日	京都大学医学部茶道部	お茶会点前	きもの
1月16日～17日	京都大学医学部茶道部	お茶会点前	きもの
3月14日	京都大学医学部茶道部	お茶会点前	きもの

3月27日～28日	京都大学医学部茶道部	お茶会点前	きもの
合 計 12件			185点

(前年度：17件，361点)

## 5 「室町きもの教室」の開催

きもの着用のスタートアップ支援ときもの文化の次世代への継承を目指して、初心者向け着付け教室「室町きもの教室」を、和装学院振興協議会の協力ときものステーション・京都との連携により開催しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、令和2年4～6月の「2時間コース」の開催を中止しました。

### <半日コース>

後 援：京都府、京都市

協 力：和装学院振興協議会

会 場：京都経済センター4階会議室

参加費：2,000円

定 員：各日10名

開催日	内 容	参加者数
10月27日	初心者向けのきもの着付け教室 補正の仕方、襦袢の着方、きもの着方、 なごや帯の一重太鼓結び、着物のたたみ方 等	8
10月28日		7
3月2日		10
3月3日		5
合 計 4回		30

(単位：人)

(前年度：2回，12人)

### <2時間コース>

共 催：きものステーション・京都

協 力：和装学院振興協議会

会 場：きものステーション・京都

(京都経済センター1階)

参加費：1,000円

定 員：各日2～4名

(単位：人)

開催日	内 容	参加者数
4月～6月	新型コロナウイルス感染症の 拡大防止により中止 (9回)	-
7月18日	女性のゆかたの着つけ	2
7月18日	自分で結ぶ半幅帯結び	2
7月19日	女性のゆかたの着つけ	0
8月16日	女性のゆかたの着つけ	1
8月16日	自分で結ぶ半幅帯結び	1

9月19日	自分で結ぶ半幅帯結び	1
9月19日	自分で結ぶ半幅帯結び	1
9月20日	自分で結ぶ半幅帯結び	0
10月17日	襦袢・補正・きものの着付けまで	2
10月17日	襦袢・補正・きものの着付けまで	1
10月18日	襦袢・補正・きものの着付けまで	1
11月15日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	2
11月15日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	2
11月21日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	2
12月19日	自分で結ぶ袋帯の二重太鼓	2
12月19日	自分で結ぶ袋帯の二重太鼓	2
12月20日	自分で結ぶ袋帯の二重太鼓	0
1月16日	襦袢・補正・きものの着付けまで	2
1月16日	襦袢・補正・きものの着付けまで	2
1月17日	襦袢・補正・きものの着付けまで	1
2月20日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	3
2月20日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	3
2月21日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	4
3月20日	自分で結ぶ袋帯の二重太鼓	4
3月20日	自分で結ぶ袋帯の二重太鼓	3
3月20日	自分で結ぶ袋帯の二重太鼓	3
合 計 26回		47

(前年度：24回，69人)

## 6 「きものの似合うまち・京都」推進事業

「きものの似合うまち・京都」実行委員会の事務局として、実行委員会において取り組まれる、京都きものパスポートや、HPへのイベントカレンダー、サポーター体験談の掲載など、きもの着用機会を創出する取組等を展開していましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、休止されました。

次年度は、コロナ禍でのきもの着用シーンの提供の取組等についての検討に参画していきます。

主 催：「きものの似合うまち・京都」実行委員会

## 【和装教育支援事業】

### 1 学校教育におけるきもの着付け実習等の支援

小・中学校や高等学校等でのきもの着付け教室の開催のため、きものの貸出しと着付けの支援を実施しました。大人になるまでに繰り返し体験することで、きもの文化への理解を深めることに努めました。

#### (1) 高等学校等における着付け実習の実施

(単位：人)

実施日	学 校 名	男子	女子	合計
7月18日	嵯峨野高等学校	3	10	13
9月16日	北桑田高等学校美山分校	0	10	10
9月29日	海洋高等学校	9	8	17
10月6日	ノートルダム女学院高等学校	0	16	16
10月6日	洛東高等学校	5	9	14
10月17日	嵯峨野高等学校	1	7	8
10月21日	伏見工業高等学校	22	1	23
10月29日	大谷高等学校	4	14	18
10月30日	向陽高等学校	30	49	79
11月5日	宇治市槇島中学校	49	48	97
11月5日	朱雀高等学校	1	4	5
11月5日	京都すばる高等学校	7	17	24
11月6日	向陽高等学校	29	49	78
11月6日	銅駝美術工芸高等学校	14	84	98
11月10日	亀岡高等学校	0	4	4
11月11日	園部高等学校	1	19	20
11月13日	西城陽高等学校	1	6	7
11月13日	向陽高等学校	29	50	79
11月20日	西城陽高等学校	1	6	7
11月20日	日吉ヶ丘高等学校	1	9	10
11月26日	東総合支援学校	17	7	24
12月1日	東総合支援学校	7	4	11
12月7日	白河総合支援学校	23	7	30
12月9日	園部高等学校	6	13	19
12月19日	嵯峨野高等学校	1	7	8
1月8日	東総合支援学校	15	8	23
1月14日	洛北高等学校	0	5	5
1月15日	呉竹総合支援学校	24	9	33
1月22日	呉竹総合支援学校	23	6	29
1月23日	嵯峨野高等学校	1	7	8
1月27日	東山総合支援学校	12	5	17
2月3日	東山総合支援学校	9	7	16
2月10日	園部高等学校	5	13	18
2月24日	白河総合支援学校	20	11	31
3月12日	西京高等学校	1	19	20
3月16日	白河総合支援学校	16	7	23
合 計 22校		388	555	943

(前年度：18校1,262人)

## (2) 小学校きもの体験授業の実施

令和2年度は、新規事業のモデル実施として2校で実施しました。

(単位：人)

実施日	学校名	参加者数
12月9日	京都市立 正親小学校（4年生）	25
1月15日	京都市立 乾隆小学校（3年生）	20
		45

## 2 学校教育における職人派遣事業の実施

職人のなり手不足を解消するため、こどもの頃からきものの魅力を知り、匠の技に触れることが必要であることから、京都市が実施する「京の匠ふれあい事業」と連携し、市内の小・中学校において職人による実演・体験教室を開催しました。

財団では、和装分野の伝統工芸品に関する部分で連携しました。

主 催：京都市

学校数：14校

参加者：767人

## 3 「伝統産業の日」事業との連携

「伝統産業の日」の関連事業として、京都市と京都産業会館で実施している「中高生限定！着物着付け&和文化体験事業」に協賛しました。

主 催：京都市、「伝統産業の日」実行委員会

共 催：(一社) 京都産業会館

実施日：令和3年3月20日（土）

参加者：約100人



## 4 大学生きもの着付け塾への支援

若い世代へ和装文化や和装の魅力を発信する活動が続ける「京都着物企画（京都大学の学生を中心とした学生団体）」が主催するきもの着付け塾などを支援し、若者のきもの着用のきっかけづくりや着用シーンの拡大を図っていました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、着付け塾は休止されました。

## 5 着付けDVD「ひとりで出来る着付け塾」の普及

きものに興味を持たれた方が、一人で着ることができるようになりたいという思

いを支援するためのツールとして、着付けDVD「ひとりで出来る着付け塾」を頒布しました。また、室町きもの教室の参加者に教材として配布しました。

頒布数：37枚（前年度：344枚）

## 【企画広報事業】

### 1 消費者に対する相談窓口の開設

きものや帯の色あせ、シミ、ほつれや仕立て直しなどの困りごとを、専門家に気軽に無料で相談できる「きものよろず相談窓口」を、「きものステーション・京都」と連携し、京都染色補正工業協同組合及び京都府和裁協同組合の協力を得て、定期的に開催しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、4～5月の開催を中止しました。

共 催：京都市、きものステーション・京都

協 力：京都染色補正工業協同組合、京都府和裁協同組合

開催日：毎月第4土曜日 午後1時～4時（8月・12月を除く）

会 場：きものステーション・京都（京都経済センター1階）

相談者：46人（前年度：62人）

### 2 「きもの日」広報事業

京都市との共催により、(株)新潮社刊行の人気漫画「恋せよキモノ乙女」と連携し、「きもの日」PRリーフレットを作製しました。

各種イベント等で配布し、漫画を通して、若者を中心に幅広い世代の方にきもの魅力を伝えることにより、着物ファンの拡大を図りました。



○「恋せよキモノ乙女」

著者：山崎零

出版：(株)新潮社

### 3 和装情報の発信

HPにおいて和装に関する基礎知識や情報を発信するとともに、当財団の実施する事業を周知しました。

また、きもの文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた取組や関係団体の取組等をバナー掲載し、リンク貼り付けをすることにより多くの方に見ていただけるように努めました。



## 【きもの文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた取組】

### 1 第4回和装（きもの文化）ユネスコ登録推進・連絡協議会の開催

令和2年9月23日に、第4回和装（きもの文化）ユネスコ登録推進・連絡協議会を開催しました。

（新型コロナウイルス感染症の拡大防止により書面による開催）

### 2 ブース出展による啓発

広く一般の方への周知を図るため、行政や経済団体等が主催するイベントにブース出展し、啓発グッズを配布するとともに、きものを羽織っての着用体験と併せて京都・ミスきものとユネスコPR写真の撮影を行うことにより、多くの方にきもの文化の発信と、ユネスコ無形文化遺産登録に向けた取組のPRを実施しました。

#### (1) 京都コンgres（第14回国連犯罪防止・刑事司法会議）への出展

開催日：令和3年3月7日～12日

場 所：国立京都国際会館

主 催：国連薬物犯罪事務所・法務省



#### (2) 「京手描友禅作品展」への出展

開催日：令和3年3月13日～14日

場 所：京都市勧業館「みやこめっせ」

主 催：京友禅協同組合連合会・京都手描友禅協同組合



### 3 行政との連携による啓発

広く一般の方への周知を図るため、行政が主催する展示会にポスター、チラシ、啓発グッズを設置しました。

名 称：「京の伝統産業品展 in 中京区役所」

開催日：令和2年11月20日～12月3日

場 所：京都市中京区役所

主 催：中京区役所

## 4 啓発ポスター等の作製

機運醸成の取組を全国的なものとするため、新たな取組として、啓発ポスターを3千枚作製し、業界団体をはじめ、産地、問屋、小売店、行政など全国の関係団体に送付しました。

また、新たな啓発グッズとして、ミニステッカーを作製しました。



## 5 賛同団体との連携

取組に賛同いただいた226団体に対し、作製した啓発ポスターを送付し、周知・啓発の取組に対する協力を依頼しました。

## 6 関係機関との意見交換等

### (1) 生活文化実態調査ヒアリング

令和3年1月14日、生活文化の実態調査の一環として、文化庁地域文化創生本部から和装に関する現況ヒアリングを受けました。

### (2) 文化財保護法の改正に係るパブリックコメントの提出

令和2年12月、文化審議会文化財分科会企画調査会（有識者による文化財保護法改正検討会）において、文化財保護法の改正に係る審議のまとめに関する意見募集（パブコメ）が行われたことから、生活文化における和装の明示及び早急な実態調査の実施について意見を提出しました。

### (3) 意見交換等

文化庁をはじめとする関係機関と定期的に意見交換するとともに、経済産業省主催の和装振興協議会において取組状況を報告しました。

実施日	内容等
8月25日	文化庁地域文化創生本部（京都）と意見交換
11月5日	京都市文化芸術都市推進室と意見交換
11月19日	第8回和装振興協議会において当協議会の取組を報告
11月26日	文化庁地域文化創生本部（京都）と意見交換
1月19日	文化庁文化資源活用課（本省）と意見交換

## 【その他】

### 1 新型コロナウイルス感染症拡大に係る行政に対する要望書の提出

新型コロナウイルス感染症の影響で、和装業界が危機的な状況に陥っている中、令和2年4月28日、京都府及び京都市に対し、事業の存続に必要な資金に対する支援及び各種施策の申請手続きの簡素化に係る要望書を提出しました。

### 2 同志社大学プロジェクト科目からの取材及び着付け体験

同志社大学のプロジェクト科目「留学生と創る！伝統と革新・京着物文化読本制作プロジェクト」の学生から、着物の魅力や着物を取り巻く課題などをテーマとした留学生向けの読本の作成に当たり取材の申込みがあったことから、令和2年9月15日、取材を受けました。また、10月15日、留学生及び受講生に対し、着付け体験を実施しました。

### 3 地元金融機関との意見交換

地元金融機関においては、これまでから年始や祇園祭等の機会に、着物や浴衣姿での勤務を実施していただいております。更なる取組をお願いするため、令和2年10月、地元金融機関（京銀、中信、京信）との意見交換を行いました。

### 4 後援名義・共催名義・賞状交付他

会 期	催 し 名	主 催	交 付
4月4日	令和2年度十三まいり	京都織物卸商業組合	後援名義
9月1日～ 3月31日	京都きものオーディション —2021 京都・ミスきもの選考会—	京都きものオーディ ション開催委員会	後援名義
10月1日～ 12月15日	令和2年度七五三詣り	京都織物卸商業組合	後援名義
10月11日	第18回京都学生祭典 ～kyoto Intercollegiate Festa～	京都学生祭典実行委員会	後援名義
9月下旬 ～12月	京都学生デザインゆかた制作	京都染織青年団体協議会	共催名義
10月13日 ～14日	第92回詠友禪染競技会	京都詠友禪工業協同組合	後援名義 賞状 楯
3月13日 ～14日	京友禪総合展 「第26回京手描友禪作品展」	京友禪協同組合連合会 京都手描友禪協同組合	後援名義
合 計 7 件			

## 5 会議関係

### (1) 評議員会

回	月 日	会 場 等	議 題
第 14 回	6 月 12 日 (金)	書面決議 (6 月 25 日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員の選任</li> <li>・理事及び監事の選任</li> <li>・令和元年度貸借対照表 (案)、正味財産増減計算書 (案) 及び財産目録 (案)</li> </ul>
第 15 回	3 月 17 日 (水)	書面決議 (4 月 1 日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事の選任</li> </ul>

### (2) 理事会

回	月 日	会 場 等	出席者	議 題
第 26 回	6 月 4 日 (木)	書面決議 (6 月 11 日)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度事業報告書 (案)</li> <li>・令和元年度貸借対照表 (案)、正味財産増減計算書 (案) 及び財産目録 (案)</li> <li>・令和 2 年度定時評議員会の招集</li> <li>・名誉会長、顧問及び参与の委嘱</li> <li>・令和 2 年度賛助会費</li> </ul>
第 27 回	6 月 26 日 (金)	書面決議 (7 月 8 日)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事長、副理事長及び専務理事の選定</li> </ul>
第 28 回	3 月 15 日 (月)	京都経済センター 6 階会議室「6-A」	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 3 年度事業計画 (案)</li> <li>・令和 3 年度予算 (案)</li> <li>・令和 3 年度借入額の最高限度額</li> <li>・和装文化振興基金の一部取崩し</li> <li>・経理規程の改正</li> </ul>

### (3) 正副理事長会議

回	月 日	会 場 等	出席者	議 題
第 1 回	6 月 1 日 (月)	書面決議 (6 月 4 日)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 26 回理事会の議案</li> </ul>
第 2 回	7 月 29 日 (水)	京都織物卸商業組 合会議室	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事長に事故があった場合の代行順位</li> <li>・定期建物賃貸借契約の中途解約</li> <li>・着物の贈呈</li> </ul>
第 3 回	2 月 18 日 (木)	京都織物卸商業組 合会議室	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 28 回理事会の議案</li> <li>・定期建物賃貸借契約の中途解約</li> </ul>